

初級職員研修（簿記研修）

漁連はアクションプランの取組活動の一環として職員の資質向上を目的に、9月28日～29日の2日間に亘りJA学びの杜にて初級職員を対象とした簿記3級の研修を実施した。

受講者は総数15名で受講後に実施したアンケート結果には基礎的な内容をよく理解出来た。今後の業務に活かしていきたい等の多くの声が寄せられた。

受講者は総数15名で漁連からは8名が参加した。参加者からは次のような声が寄せられた。

漁政部 上ノ川

商業簿記は以前学んだことがあったが、漁協独自の勘定科目が学べてよかった。貸借対照表や損益計算書を読むことが多いので今後も活用していきたい。

購買課 橘

基礎から学ぶことができたので良かった。今回学んだ事を活かしていきたい。

鮮魚・加工課 菊池

初めて簿記を学んだがわかりやすい講習で理解できた。今回学んだ事を仕事にいかしていきたい。

宮崎事業所 加行

高校でも簿記を習っていたので、少しは理解しやすかった。JA 簿記は特殊な勘定科目があり、難しい部分もあったが、いい勉強になった。

延岡支所 岩下

各部門ごとに確認テストがあり内容を理解しやすかった。学んだ事を仕事に活かしていきたい。

土々呂製氷 喜多

初めて簿記について学んだが、資料や各章ごとに小テストがありわかりやすかった。今回学んだことをこれから仕事にもしっかり活用したい。

南郷事業所 松本

実際に簿記研修会に参加してみて、過去に一度も簿記を学んだことがない人にとっては3級でも難しく感じるように思うが、講師の方の話を聞くのと基礎的な部分を理解することが大切だと感じた。

日南製氷 川崎

今回の簿記研修会で学んだ事をこれからの職務にいかしていきたいと思う。

